

2026年5月14日

各位

会社名 株式会社ジャパンディスプレイ
 代表者名 代表執行役社長 CEO 明間 純
 (コード番号 6740 東証プライム)
 問合せ先 執行役員 CFO 平林 健
 (TEL. 03-6732-8100)

前期連結実績との差異のお知らせ

2026年3月期の連結業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、当社は2026年3月期の連結業績予想を開示していないことから、前期連結業績との差異について説明を行うものです。

記

1. 2026年3月期通期連結業績と前期実績値との差異

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A) (2025年3月期)	188,012	△33,048	△37,068	△40,415	△78,220	△12.64
当期実績 (B) (2026年3月期)	132,328	△14,820	△18,692	△30,462	△19,810	△3.20
増減額 (B-A)	-55,684	+18,228	+18,375	+9,952	+58,410	
増減率 (%)	-29.6%	—	—	—	—	

2. 差異の理由

売上高は、液晶スマートフォン向けディスプレイが戦略的縮小により極めて僅少な水準となったことに加え、鳥取工場及び茂原工場の生産終了に伴う受注減少の影響により、前期実績を下回りました。

一方、EBITDA及び営業利益は、希望退職者の募集等による人員削減や、鳥取工場及び茂原工場の生産終了に伴う工場経費の減少等によりコスト削減が進んだ結果、前期実績に比べ損失額が縮小しました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益についても、上記のコスト削減効果に加え、子会社株式の譲渡に伴う関係会社株式売却益の計上等により、前期実績に比べ損失額が縮小しました。

2026年3月期通期連結業績の詳細につきましては、本日公表の「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

以上